

やまびこ幼稚園での取り組み

壊れてしまった看板の制作に取り組みました。
また、遊びの時間を計画し、子どもたちと楽しい時間を過ごしました!

やまびこファーム

やまびこ幼稚園には「やまびこファーム」があります。
台風で崩壊してしまった看板を1からデザインを考え、ペンキを使ってグループで協力し、看板を完成させました。



風船運びゲーム

ミニ運動会

子どもたちが楽しく運動会に参加できるように話し合いを重ねました。
また、クリスマスに近かったので、クリスマス要素を取り入れながら行いました。
最後にサンタさんになって、風船運びゲームで使った風船を子どもたちにプレゼントしました!



イベント手伝い

保育士の方々と11月29日に行われたイベントの準備を行いました。

主な内容は

- ・機材の設置
- ・機材の片づけ
- ・写真撮影

花山まぢめぐり

まとめ

- ・年齢に合わせた遊び方や関わり方が大切
- ・一人一人にちゃんと寄り添うことを学んだ

謝辞 たくさんお世話になりました。貴重な体験をさせてくださったこと本当に感謝しています。

✦赤ちゃんホームってなあに？

赤ちゃんホームはどんな所かを知り、保育者は赤ちゃんと、どう関わり保育しているのかを体験しました。

😊赤ちゃんホームとは

家庭の事情で家で赤ちゃんを見ることができない保護者の方が利用している施設です。

対象年齢：生後7か月～1歳まで（5人）

活動内容

- ・環境整備（周りの草むしり、ベビーカーの掃除、ベランダ掃除、おもちゃの除菌）
- ・公園へのお散歩
- ・室内遊び
- ・昼食のお手伝い
- ・着替えの補助
- ・おもちゃ作り

手作りのおもちゃ作り！！

- ・遊び方
動物の口の中にカラーボールを入れて遊ぶ。
- ・目的
集中力や達成感を育てるため



まとめ

- ・赤ちゃんとの触れ合いの難しさを知れた
- ・環境を整えること



謝辞 たくさんお世話になりました。様々な経験をさせていただき、貴重な時間になりました。ありがとうございました。

潜入！！認定こども園の実態を暴く

Mission1 子どもたちのために働け

- ・子どもたちが遊ぶおもちゃを作る材料の木を集めて扱いやすいサイズに切った！
- ・子どもたちが怪我をしないように危ない木を取り除いた！
- ・絵本をカバーリングした！
- ・絵本を探しやすいように写真を撮った！



【学び】

- ・どの作業も子どもたちの安全を第一に考えた行動だった

Mission2 子どもたちを守り抜け

遠足で老人ホームor公園に行った

- ・老人ホームでは歌とダンスをした
- ・公園では子どもたちと一緒に遊具などで遊んだ

【学び】

- ・保育士の皆さんは子どもと話していてもいつも周りを見ていて色々なところに気を配っている
- ・横断歩道では手をあげるのではなく子どもたちがしっかり渡りきることを最優先している
- ・子どもがこけた際にすぐ助けるのではなくまず自分で立つ努力をさせる

Mission3 子どもたちにクリスマスプレゼントを届けろ

- ・子どもたちにあげるプレゼントを裁縫で作った
- ・プレゼントを渡す際の一言
- ・クリスマス会を見学

【学び】

- ・プレゼントを渡す際の一言を保育士の皆さんは子どもたちが喜ぶような言い方をしていた
- ・子どもの年に合わせた声のトーンや話し方、言葉遣いをしていた



謝辞 一日一日が、貴重な学びでした。ありがとうございました。

園児と過ごす時間と築山形成

私たちは、谷上保育園で主に園児と公園で遊んだり、築山の完成に向けて作業を行いました。

築山の形成方法

土を土嚢袋に入れる



土嚢袋を
解けないよう
に結ぶ



園児の安全面を考慮して壁側に積み上げる



公園に行くまでの流れ

園児たちが歩道を広がらないように誘導



溝などの危ない場所では
園児が落ちないように注視



園児が安全に横断歩道を
渡るために旗を持つ



公園に着いたら園児の
怪我を防ぎながら
一緒に楽しく遊ぶ



その他 ・ 保育園内の清掃 ・ 園児の寝かしつけ ・ 給食中の補助 ・ 発表会の準備

まとめ 初めてのことが多く分からないこともありましたが自分たちなりに精一杯頑張りました。

この活動を通して園児のことを詳しく知ることができました。

謝辞 貴重な体験を沢山させていただきお世話になった先生方に本当に感謝しています。

子ども達の環境づくり

子ども達が安全に活動できるように、環境整備をしました！！

主な取り組み

土を篩にかける作業

- ・花壇の土を篩にかけ、石や根、固まりを取り除くことで、子ども達が安全に遊び、植物が育ちやすい環境を整えた。
- ・異物を除去することで土が細かくなり、けがの防止や水はけの改善にもつながった。



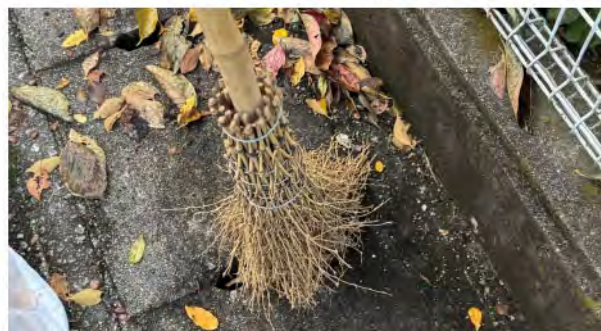
釘を抜く作業

- ・園内の木材や遊具周辺に残っていた釘を一本ずつ確認し、工具を使って丁寧に抜いた。
- ・突起物をなくすことで、子ども達の怪我を防ぎ、安全に過ごせる環境を整えた。



落ち葉掃除

- ・園内や園舎周辺にたまった落ち葉を掃き集め、通路や遊び場をきれいに整えた。
- ・滑って転倒する危険を防ぐとともに、清潔で気持ちよく過ごせる環境づくりにつながった。



まとめ

- ・園児が安全に活動するために欠かせない作業だと知ることができた
- ・子どもと関わるだけでなく色々な仕事があると学んだ



謝辞 たくさんお世話になりました。貴重な体験をさせていただいたこと本当に感謝しています。

乳幼児とともに過ごす時間

こども園では乳幼児と一緒に朝の合同活動から昼食後までの時間を過ごしました。
外遊びや歌、日常生活を通して、
乳幼児の生活や関わり方について実践的に学びました。

コンセプト

1. 乳幼児の1日の流れや生活リズムを理解する
2. 遊びや歌を通して、信頼関係を築く
3. 乳幼児の気持ちに寄り添った関わりを学ぶ



活動の流れ

- 9:30～ 朝の合同活動
10:00～ 自由遊び・外遊び
歌・集団活動
室内遊び
11:30～ 食事



活動のまとめ

- 先生同士の会話が乳幼児の集中を妨げないように、本園ではインカムを用いた連携が行われていた。
- 子ども一人一人の特徴を理解して、その子のペースに合わせて関わるのが大切だと感じた
- 環境や声かけを工夫することで、乳幼児が安心して活動に参加できることを学んだ。



謝辞 鈴蘭台北町こども園の先生方、園児の皆さん、ありがとうございました。
本活動を通して得た学びを、今後の学修や実習に活かしていきたいと思ひます。

地域交流型駄菓子屋「えん」 ～企画書作成～

活動の目的

・鈴蘭台の現状や課題を知り、学生として地域にどのように関わられるかを考え、子ども・地域・学生が関わる仕組みを目指す。

活動の流れ

1. 鈴蘭台の現状把握

鈴蘭台の地域課題について考え、SWOT分析などを用いて現状を整理した。

2. 園長先生からの提案

園長先生より「学生が運営する駄菓子屋」の提案を受け、具体的な検討を始めた。

3. 保護者アンケートの実施

幼稚園の保護者向けアンケートを活用し、子どもたちが好きなお菓子や関心について調査した。

4. 企画書の作成

調査結果をもとに、出店に向けた企画書を作成した。

5. 現在の状況

企画書を学長に提出し、現在は返信を待っている段階。



まとめ

私たちはこの活動を通して鈴蘭台という街を舞台とした地域共創に取り組んだ。その中で鈴蘭台の現状や課題を踏まえ、学生主体の駄菓子屋の企画立案に取り組み、企画書を完成させた。

神戸親和大学の授業にご協力いただきました。実行結果



企画書

- ① サイトレイアウト
- ② 出店目的 100~150
- ③ 内容 150~200
- ④ ターゲット 100
- ⑤ 市場調査
- ⑥ 商品ラインナップ
- ⑦ 価格設定
- ⑧ 安全対策
- ⑨ 営業方法
- ⑩ 集客施設
- ⑪ 初期費用
- ⑫ 期待される効果

謝辞 本活動にご協力いただいた園長先生、保護者の皆さま、大学の先生方に深く感謝いたします。